

給食の時間における食に関する指導案

指導学級：小学校 第1学年

指導者：担任教諭（T1）

栄養教諭（T2）

1 題材名 「食べることは大事」

2 題材について

給食は、1年生にとって、初めて見る食べ物や料理、味付けなどがあり、食べようとする意欲がみられない児童もいる。

本時では、いろいろな食事、例えば、社会見学で見た動物園の動物の食事、当日の弁当、日々の給食の写真等を通して、食事をする事の大切さを知らせたいと考え、本題材を設定した。

3 目標

食事の大切さを知り、給食をしっかり食べようとする意欲をもつことができる。

4 評価

食事の大切さを知り、給食をしっかり食べようとする意欲をもっている。

5 食育の視点

○食事の重要性、食事の喜び、楽しさを理解する。（食事の重要性）

○心身の成長や健康の保持増進の上で望ましい栄養や食事のとり方を理解し、自ら管理していく能力を身に付ける。（心身の健康）

6 指導計画

（教科等の関連） 社会見学

（本時） 食べることは大事

7 準備物

写真（社会見学時の動物の食事、弁当、給食）

	学習活動	指導上の留意点 ◆支援を要する児童への手立て	評価規準 (評価方法)
導入	1 動物の食事や自分の弁当、給食の写真を見て、毎日食事をしていることを認識し、めあてを確認する。	◇自分たちが毎日食事していることを認識させるため、写真を提示する 〔社会見学〕動物の食事、弁当 〔学 校〕給食 めあて：なぜ食事をするのだろう。	

展 開	<p>2 食事をする理由について考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・元気になるから ・大きくなるから 	<p>◇給食を残す日はないか、自分の給食の状況を振り返ることができるよう、残食が多かった日の給食の写真を提示する。</p> <p>◆みんなで食べる喜びにも気付くことができるよう助言する。</p>	
終 末	<p>3 しっかり食べようとする意欲をもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・しっかりたべておおきくなるためにしょくじはだいじ ・すききらいしないでたべることはだいじ ・みんなでたのしくしっかりたべたい 	<p>○意欲をもった発言や行動に対して、肯定的な評価を行い、意欲の継続を促す。</p>	<p>○食事の大切さを知り、給食をしっかり食べようとする意欲をもっている。(発言・行動)</p>

8 板書計画

